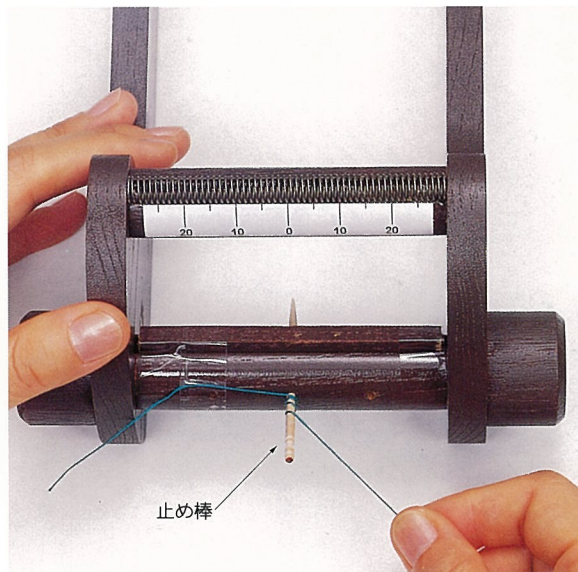
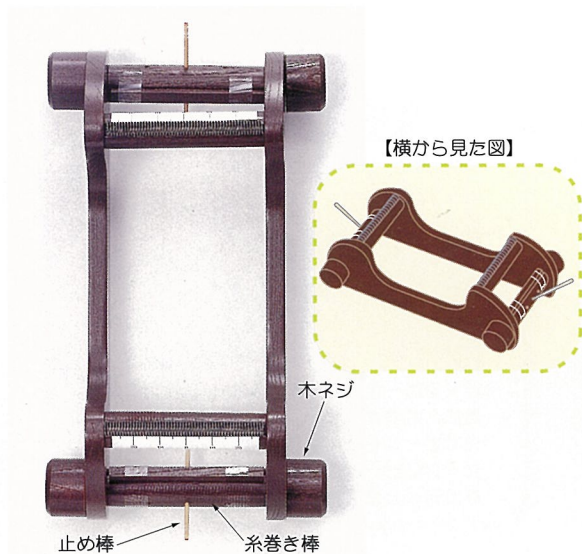


◆ タテ糸の張り方〈A〉 ……止め棒を使ってタテ糸を張る方法 ◆

小さなアクセサリー(タテ11cm×ヨコ5cm以内)を作る時は、タテ糸が始めから終わりまで1本でつながっている方法で糸を張ります。

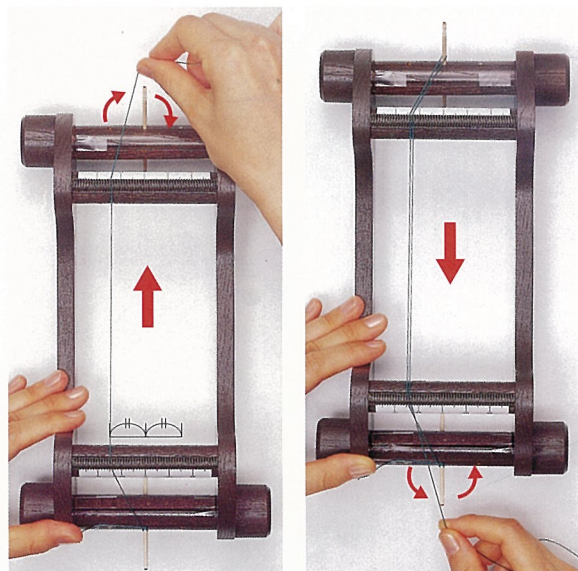
※タテ糸は作品の目数より、1本多く張ります。(目数はビーズの数を表します。)

※写真の糸の色と張ってある本数は作品例とは異なります。

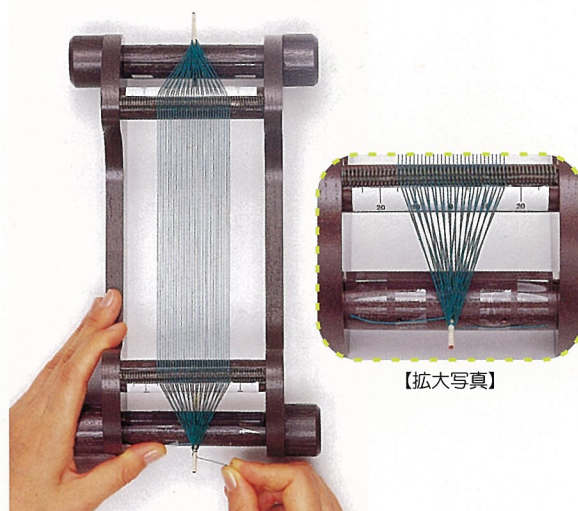


1 両側の糸巻き棒の穴に止め棒を差し込みます。止め棒の角度を決め、木ネジを回してしっかり固定します。

2 糸端をセロハンテープで止め、止め棒に3回巻き付けます。(止め棒が抜けそうな場合は、糸巻き棒にセロハンテープを貼って、固定をしましょう。)



3 糸が平行になるように、バネの間に通しながら、止め棒にかけていきます。(左→右へ進みます。)



4 ③を繰り返してタテ糸を張ります。張り終わったら止め棒に3回巻き付けて、糸端をセロハンテープで止め、糸を切ります。糸がピンと張るように糸巻き棒で調節します。
※タテ糸の数が奇数の場合は、片方の糸端が反対側になります。